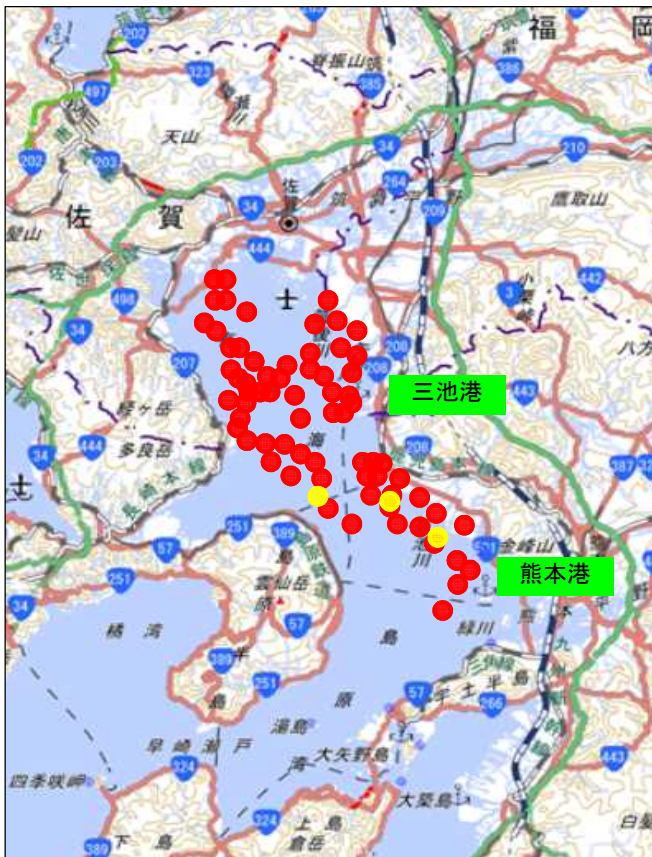


平成29年7月九州北部豪雨による流木等の回収を行っています（第14報）

7月5日からの梅雨前線の活発な活動による大雨により、周辺の河川から有明海への流木等（流木、萱・草）の流入が確認されています。

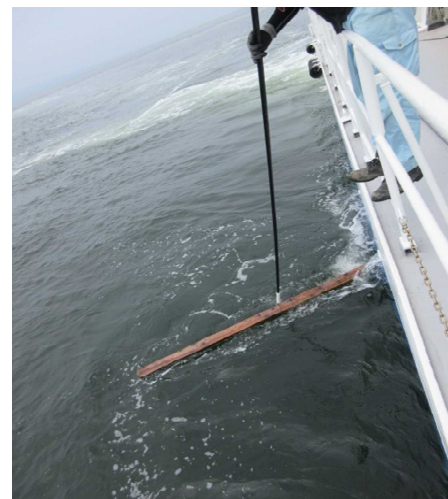
熊本港湾・空港整備事務所では、海洋環境整備船「海輝」<sup>かいき</sup>を7月20日の午前8時45分に出港させた後、流木等の回収作業を実施し、漂流ごみ0.3m<sup>3</sup>（内流木2本12:00現在）を回収しました。昨日、7月19日の回収量は4.3m<sup>3</sup>（内流木8本）で、7月6日から本日までの累計は432.1m<sup>3</sup>（内流木330本）です。明日7月21日も、有明海において回収作業を行う予定です。



- : 7月19日までに回収した海域
- : 7月20日12:00までに回収した海域



流木の回収（多比良港沖）

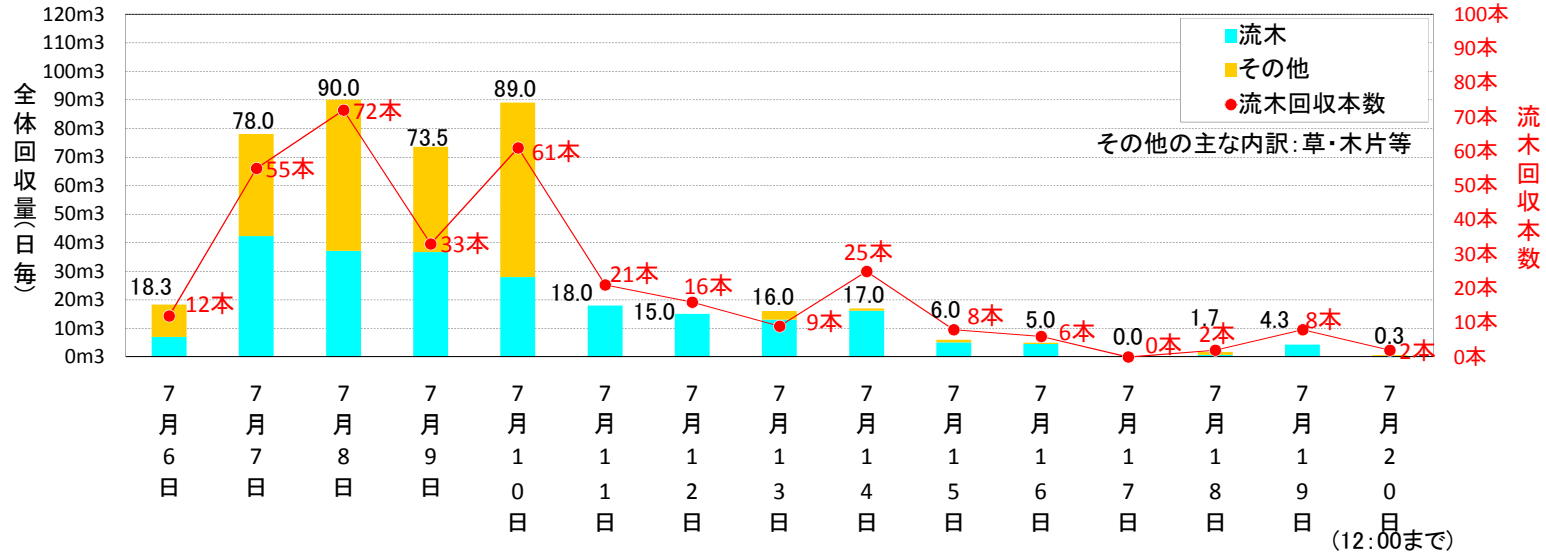


流木の回収（菊池川河口）

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所  
副所長 陶山 秀二 代表：096-357-0222

平成29年7月九州北部豪雨による流木等の回収量(種別毎)



平成29年7月九州北部豪雨による流木等の回収量(各船毎)

